

Pickup Events

日=日時、日程 定=定員 料=費用 持=持参物
場=場所 問=受付、問い合わせ 電=電話番号



▲津屋崎千軒一帯が会場になります

津屋崎千軒の昔懐かし

藍の家保存会

問 藍の家保存会 ☎52・0605

豊村酒造

問 豊村酒造 ☎52・0605

豊村酒造旧醸造場施設

国重要文化財指定記念コンサート
令和6年1月に豊村酒造旧醸造場施設が国指定重要文化財に指定されたことを記念し、津屋崎千軒音楽散歩に合せて九州交響楽団メンバーによる弦楽四重奏コンサートを開催します。
10月14日(月・祝)午後1時5分から ※当日午前10時30分から豊村酒造前に入場整理券(170枚)を配布。入場無料

津屋崎千軒なごみ

「筑前玄海イカフェア」
メニュー展

筑前玄海エリア(福津市、古賀市、宗像市、岡垣町、芦屋町)で、11月10日(日)まで「筑前玄海イカフェア」を開催中です。市内の店が腕を振るった玄界灘のイカメニューを期間中展示します。店舗の参考にしてください。

なごみマルシェ「音楽散歩」特別編

津屋崎千軒音楽散歩の開催に合わせて「なごみマル」特別編を開催します。

ひかりのみちDMO福津

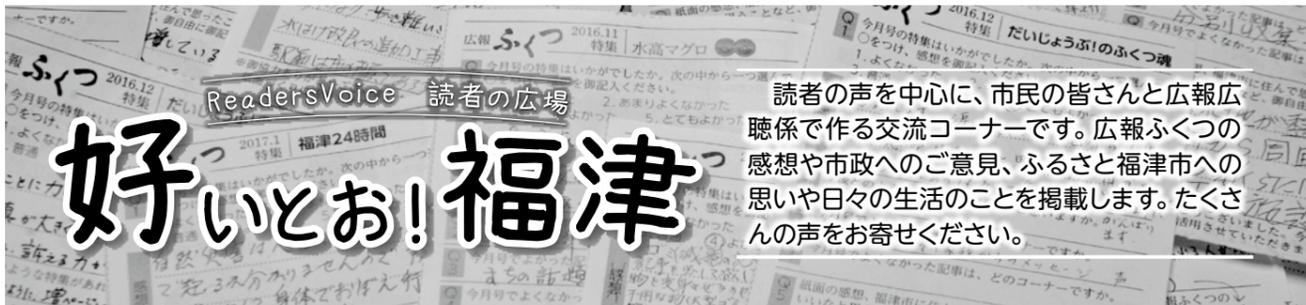
「観光案内所@光の道」の営業時間を延長

和菓子や農産品を販売します。散歩のお供に甘味もどうぞ。
10月14日(月・祝)午前10時30分から ※商品がなくなり次第終了
問 津屋崎千軒なごみ ☎52・2122

ふくつ観光協会

ふつくるのミニマルシェ

市内の直売所から、美しい花と旬の野菜を届けます。
10月8日(火)、10月22日(火)それぞれ午前11時から
場 福岡駅2階「ふつくる」
問 福岡観光協会 ☎42・9988



読者の声を中心に、市民の皆さんと広報広聴係で作る交流コーナーです。広報ふくつの感想や市政へのご意見、ふるさと福津市への思いや日々の生活のことを掲載します。たくさんのお声をお寄せください。

メールでのお問い合わせ

ひび割れた自宅ブロック塀の修理について教えてほしい

隣 家との境界に設置されたブロック塀に、長さ1m、幅1mのひび割れを3カ所見つけました。少し年月が経過したひび割れで、平成17年の福岡県西方沖地震の影響が想定されますが、はっきりとは分かりませんが、今後、ブロック塀の倒壊などを防ぐため、何かしらの補修が必要で、市が勧める相談先や工事業者、補修費用の補助があれば教えてください。(匿名)

市は、災害時にブロック塀などの倒壊による被害を防止するため「道路に面している高さ1m以上の危険なブロック塀など」の撤去を希望する人に、撤去費の一部を補助しています。ただ「隣家との境界にあるブロック塀」の撤去費に対する補助はありません。また、県が推奨している相談窓口がありますので、参考にしてください。

日本エクステリア建設業協会 支部 ☎092・673・0401 (月曜～金曜日、午前9時～午後5時)

午後5時) 全九州コンクリートブロック工業組合事務局 ☎092・413・1636 (月曜～金曜日、午前10時～午後3時) 入院するので広報ふくつの配布を中止して欲しい

親 布を一旦中止して欲しい。また、再開も可能でしょうか。(K・K)

一旦配布を中止しても、いつでも再開できます。「広報の配布を中止してほしい」「広報が届いていない」など広報ふくつ配付に関する問い合わせは市公式ホームページの問い合わせフォームをご利用ください。

広報ふくつは毎月1回発行し、毎月25日前後から月末までに市内全ての世帯に配布しています。「配付期間内を過ぎていないのに届かない」「郵便受けが2つあるので、玄関に備え付けてある方に投函してほしい」「2世帯住宅だが1部しか配付されていない」など、広報ふくつの配布に関する問い合わせは、市人事秘書課 ☎62・6160までご連絡ください。

読者の皆さんから寄せられた、市内の出来事や旬の話題をお届け 街角カメラリポート

今回はU・Tさんからの投稿です

津屋崎祇園山笠

待ち望んでいた「津屋崎祇園山笠」。7月21日は「追い山」の日だ。午前8時ごろ武者人形で飾りたてられた豪華絢爛な3つの山笠が波折神社に集結する。多くの見物客、写真を撮る人、声援を送る人、子どもを肩車している人など、周辺は大にぎわいである。昇き縄で山笠の柱と自分の肩をしっかりと密着させて、いよいよ午前9時スタート。沸き上がる歓声。まず先頭を走るのが子どもたちの集団、その後ろから続く山笠。至る所にバケツやホースを持った人たちが立ち並び勢い水をかけて激励する。みんなのボルテージがさらに上がってくる。始めはやや余裕だった昇き手たちも後半になるに従って闘争心がむき出しになってくる。意地と意地とのぶつかり合いに「負けてたまるか」「最後まで運びきるぞ」そんな思いが男たちの表情を阿修羅の形相に変えていく。そして、「廻り止め」で無事ゴール。感激の瞬間だ。お互いの労をねぎらう彼らは、

もたちの集団、その後ろから続く山笠。至る所にバケツやホースを持った人たちが立ち並び勢い水をかけて激励する。みんなのボルテージがさらに上がってくる。始めはやや余裕だった昇き手たちも後半になるに従って闘争心がむき出しになってくる。意地と意地とのぶつかり合いに「負けてたまるか」「最後まで運びきるぞ」そんな思いが男たちの表情を阿修羅の形相に変えていく。そして、「廻り止め」で無事ゴール。感激の瞬間だ。お互いの労をねぎらう彼らは、

今度はゆっくりと引き返していく。これで今年のこのまちの悪疫退散は終わり、必ず素晴らしい一年になることだろう。来年も勇壮な山笠が見られるに違いない。



▲締め込みに法被姿の男たちと見物客

投稿大募集

「好いとお!福津」と「街角カメラリポート」は皆さんと一緒に作るページです。市内での出来事や広報紙の感想などがあれば、25ページのはがきやメールなどで受け付けています。なお、お送りいただいた内容は、加筆、修正、短縮する場合があります。原稿や写真は返却しませんのでご了承ください。また、匿名を希望する場合は、その旨を明記してください。たくさんのお声をお待ちしています。

藍の家 日記

手づくり市

津屋崎千軒の昔懐かしい町並みを巡りながら、雑貨や小物、菓子などの丁寧に作られた品々、そして作り手たちとの出会いをお楽しみください。

10月13日(日)午前11時～午後3時

旧玉乃井旅館探訪

明治35年に建てられ、海辺の老舗旅館として繁盛した建物を訪ねます。集合場所は藍の家です。予約が必要です。

10月19日(土)午前10時～正午 無料

つつむ、あい展 vol.11

4人の藍染め作品展です。正藍染め体験もできます。
展示 10月30日(水)～11月3日(日・祝) 正午～午後4時
体験 11月2日(土)、11月3日(日・祝) 両日午前10時～正午
定 各日3人 ※要予約

藍染め体験

伝統的な発酵正藍染体験で日本手ぬぐいを染めます。
10月31日(木)午後1時～午後3時 定 先着6人 ※要予約
料 3,000円 持 ビニール手袋、エプロン

問 津屋崎千軒民俗館 藍の家 ☎、FAX52・0605
●開館時間 午前10時～午後4時(日曜日は午前10時～午後5時)

農水産物直売所で福津の旬と出会う

10月のおすすめ!

あんずの里市	キャベツ	ブロッコリー
ふれあい広場ふくま	キュウリ	早生温州みかん
お魚センターうみがめ	ヤリイカ	マダイ

※天候などによって、収穫時期がずれる場合がありますので、詳しくは、電話でお問い合わせください。

問 あんずの里市 ☎52・5995、ふれあい広場ふくま ☎43・7790、お魚センターうみがめ ☎52・1939、福津いざい ☎72・6333